

ライブリッツ ドローン活用サービスの研究開発を開始 農業アプリ Agrion 利用者と協力

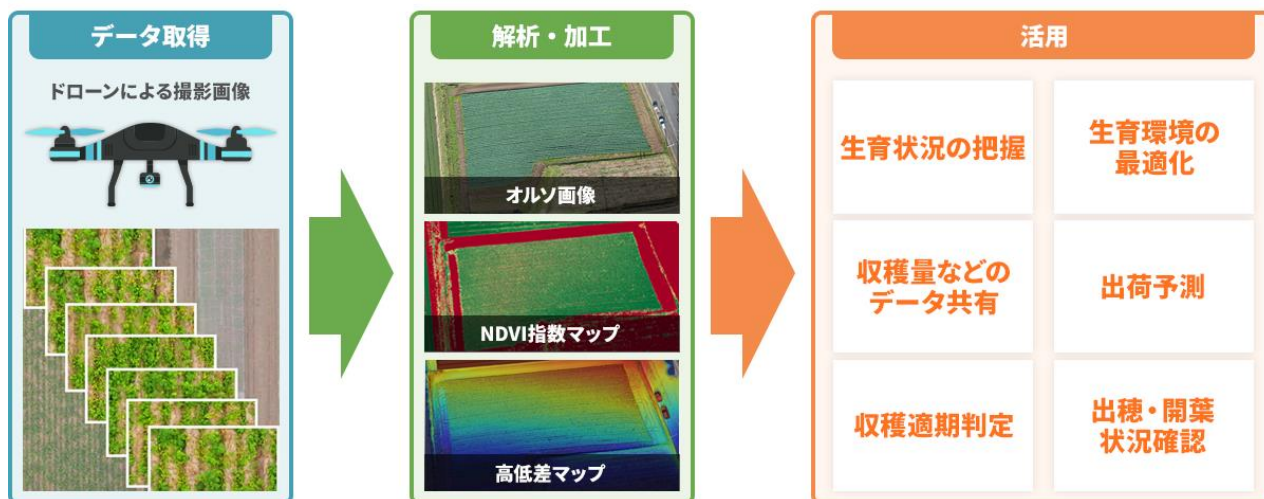
～センシングデータを蓄積・分析 一次産業での IoT 活用を促進し生産力向上や作業負担削減を目指す～

ライブリッツ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：村澤 清彰、以下ライブリッツ）は2021年4月からドローンによる撮影データを蓄積・利用する農家向けのサービス「One Drone」を開始し、農業経営支援アプリ「Agrion」(<https://www.agri-on.com/>)を利用する農家(以下、Agrion 農家)の協力を得てドローンを活用した一次産業向けサービスの研究開発に着手しました。

One Drone はドローンで撮影した圃場の画像をアップロードすると自動解析してオルソ画像(電子国土基本図)や NDVI 指数マップ(代表的な植生指標 NDVI のマッピング画像/Normalized Difference Vegetation Index：正規化植生指標)などに変換します。変換された画像は Google マップ上に一覧表示され、時系列順や圃場別に並べかえて見たり、コメントを付記したりできます。

ライブリッツは Agrion 農家が収集するドローンによって取得できるセンシングデータを蓄積・分析するとともに、Agrion 農家のアドバイスを得ながら、農業や酪農など一次産業向けのドローンを活用したサービスの研究開発を進めます。Agrion 農家は One Drone 上で変換された画像を利用して作業の振り返りや次の耕作に役立てながら、One Drone の機能や一次産業におけるドローン利用について現場ならではの意見を提供します。

Agrion でのドローン活用イメージ



Agrion はスマートフォンやウェブ上で作業履歴の共有や圃場、農薬の管理など生産に関するデータを一元管理できます。カワサキ機工製の茶園管理機と茶工場生産管理システムを連携させクラウドサーバーで一括管理する「カワサキスマートコネク」を開発する※など、IoT を活用し作業の自動記録を進めています。

ドローンによって取得するデータを Agrion に連携することで、圃場の状態や生育状況の監視に役立てられ、生産力向上や作業負担削減が実現できると考えます。

ライブリッツはこれからも AI、IoT などの最新 IT を活用し、農業をはじめとする一次産業のイノベーションを進めていきます。

■当研究開発や One Drone、Agrion に関するお問合せ

Agrion のホームページよりご連絡ください。

<https://www.agri-on.com/inquiry>

※農業支援サービス Agrion とカワサキ機工の農機を連携し、茶葉生産情報管理サービスを共同開発(2020年8月)

～農作業の情報をデジタル化し、正確かつ詳細なデータを工場納品手続きに利用～

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000023.000032744.html>

■ライブリッツ株式会社

代表者：代表取締役 村澤 清彰

設立：2011年10月

事業内容：スポーツおよび地域創生におけるデジタルイノベーションの実現

URL：<https://www.laibliz.co.jp/>

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

ライブリッツ株式会社 担当：岡安 E-mail：pr-01@laibliz.co.jp